

公益社団法人私立大学情報教育協会
社会福祉学・社会学・教育学・統計学・体育学グループ
分野連携アクティブ・ラーニング対話集会
平成29年12月16日(土)

＜話題提供③＞

教育学においてICTを活用して主体的な
学びに転換するための授業改善の提案
～教職課程での実践を中心に～

竹熊 真波(筑紫女学園大学文学部教授)

教職課程教育の課題

2015(平成27)年5月14日 教育再生実行会議第七次提言

「これからの時代に求められる資質・能力と、それを培う教育、
教師の在り方について」

- (1) **アクティブ・ラーニング**の推進
- (2) **ICT**活用による学びの環境の革新と**情報活用能力**の育成
- (3) 新たな価値を生み出す創造性、起業家精神の育成
- (4) 特に優れた才能を有する人材の発掘・育成

keywords: チーム学校、教職課程の質保証、教師インターン制度

2015(平成27)年12月21日 中央教育審議会答申

「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について
～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～」

教職課程再課程認定へ

学習指導要領の改訂(2017年3月)

平成28年12月21日 中教審答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」

知識の理解の質を高め、資質能力を育む
「主体的・対話的で深い学び」

各学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立

<主な改善事項>

* 学習内容の削減は行わない

言語能力の確実な育成、理数教育の充実、伝統や文化に関する教育の充実、道徳教育の充実、体験活動の充実、外国語教育の充実

+ 初等中等教育の一貫した学びの充実、主権者教育、消費者教育、防災・安全教育などの充実、情報活用能力(プログラミング教育を含む)、部活動、子どもたちの発達の支援(障害に応じた指導、日本語の能力等に応じた指導、不登校等)

新しい学習指導要領の枠組み

①「何ができるようになるか」

(育成を目指す資質・能力)

②「何を学ぶか」

(教科等を学ぶ意義と、教科等間・学校段階間のつながりを踏まえた教育課程の編成)

③「どのように学ぶか」(各教科等の指導計画の作成と実施、学修・指導の改善・充実)

④「子供一人一人の発達をどのように支援するか」

(子供の発達を踏まえた指導)

⑤「何が身についたか」(学習評価の充実)

⑥「実施するために何が必要か」(学習指導要領等の理念を実現するために必要な方策)

資質・能力の3つの柱

(何ができるようになるか)

どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか

学びを人生や社会に活かそうとする
「学びに向かう力・人間性」の涵養

生きて働く
「知識・技能」の修得

何を理解しているか、何が
できるか

未知の状況にも対応できる
「思考力・判断力・表現力等」
の育成

理解していること・できることを
どう使うか

私情協・教育学教育における学士力

到達目標1

- 学びの意義と教育の必要性を論理的、分析的に説明できる

到達目標2

- 実態に応じた学びを教育として設計、実施、評価、改善のデザインができる

到達目標3

- 直面する課題や問題に自らが積極的に関心を持つことができる

到達目標4

- 教育学を学んだものとしての責任と義務について、その重要性を自覚できる

到達目標1②「学びの意義、教育の必要性を他者に伝えることができる」の授業デザイン

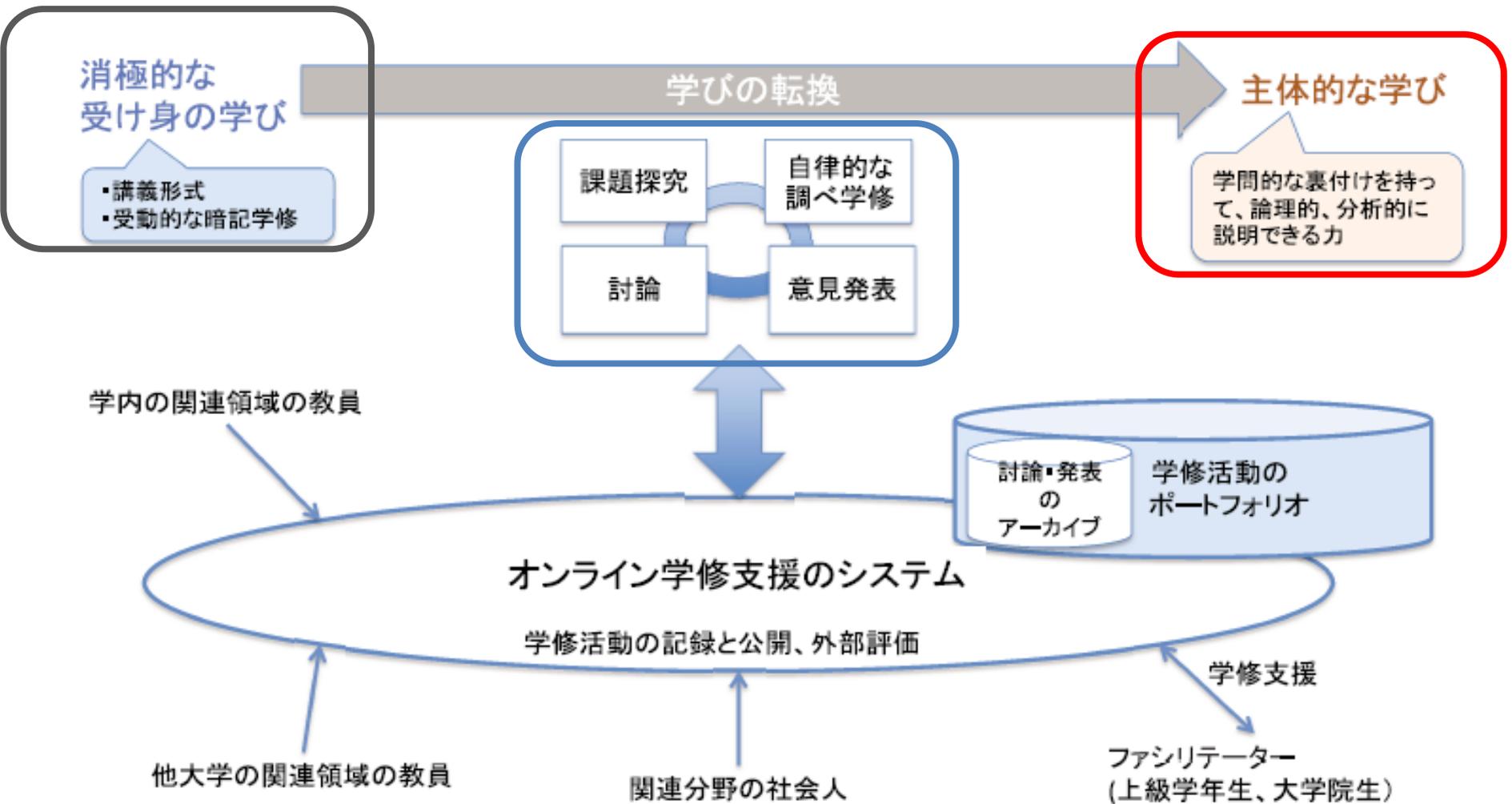


図 授業の仕組み

「学びの転換」について

人権教育における「水俣病」についてのグループ学修と発表

課題探究

討論

教育原理における「体罰の是非」についてのディベート

課題レポートの作成
教員による関連図書・映像等の紹介

自律的な調べ学修

意見発表

教職入門における「理想の教師像」についての討論と発表

オンライン学習支援のシステム例

筑紫女学園大学



筑女ネット

学内での受講者向けの連絡、掲示板、資料の公開、アンケートなどに活用できる

⇒ 予習として授業前に課題を与えたり、事後(復習)として学生の提出課題等のファイルデータをアップしておくことは可能

授業内外での討論や意見交換の時間の増大に有益

本学の事例（筑女ネット）

Browser address bar: <https://cwuiis.chikushi-u.ac.jp/login/index.php> CHIKUSHI JOGAKUEN, GH [JP] 検索...

Browser tabs: お知らせ | 筑紫女学園大学 | 筑女ネット: ログイン画面

Browser menu: ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Search bar: Google 検索

Browser toolbar: Pop-up blocker, Share, etc.

筑女ネット

アカウントをお持ちの方ですか？

ユーザ名とパスワードを入力してください
(ブラウザのクッキー設定を有効にしてください。)

ユーザ名
パスワード

ユーザ名を記憶する

[ユーザ名またはパスワードを忘れましたか？](#)

本学の事例(筑女ネット)



Home ▶ 中等教育原理(201720760)

管理

- コース管理
 - 編集モードの開始
 - 設定を編集する
- ユーザ
- レポート
- 評定
- バックアップ
- リストア
- インポート
- リセット
- 問題バンク
 - 申し込み/アンケート用テンプレート管理
- ロールを切り替える ...

人

- 参加者

活動

- お知らせ
- フォーラム
- リソース
- 個人呼び出し

中等教育原理(2017年度 大学 前期 月1限)

- 出欠管理
- 個人呼び出し
- お知らせ
- ニュースフォーラム

トピック 1

- 教育の必要性

トピック 2

- 教育基本法を覚えよう

トピック 3

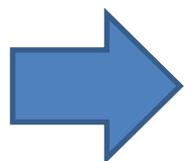
- 思想家を覚えよう



BACK TO TOP

大学におけるネット利用の問題点

- 受講生以外の利用に制限がある
⇒学外関係者、上級学年も不可
- 動画などデータ量の大きいものはアップできない大学が多い
- WiFi環境が不十分で利用できない教室も
- アーカイブの保存期間が限られている(3年)



しかし、近隣の学校や卒業生、他大学の先生方とのネットワーク自体はある

W大; マイクロ・ティーチングの動画をネットを通じて卒業生に見てもらい評価を受けている